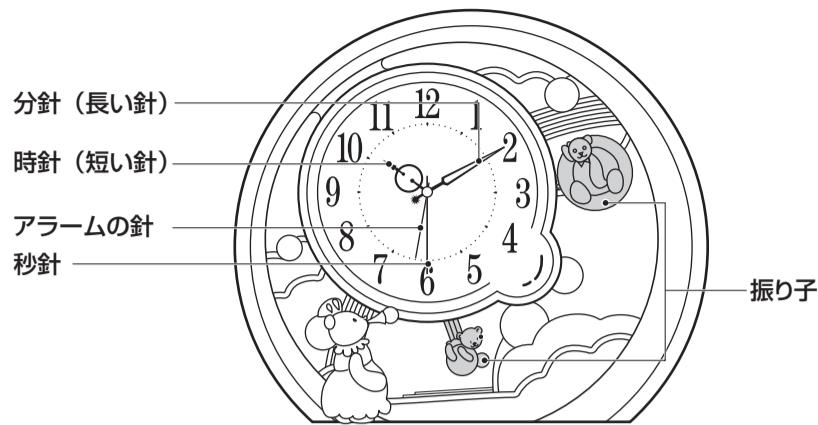
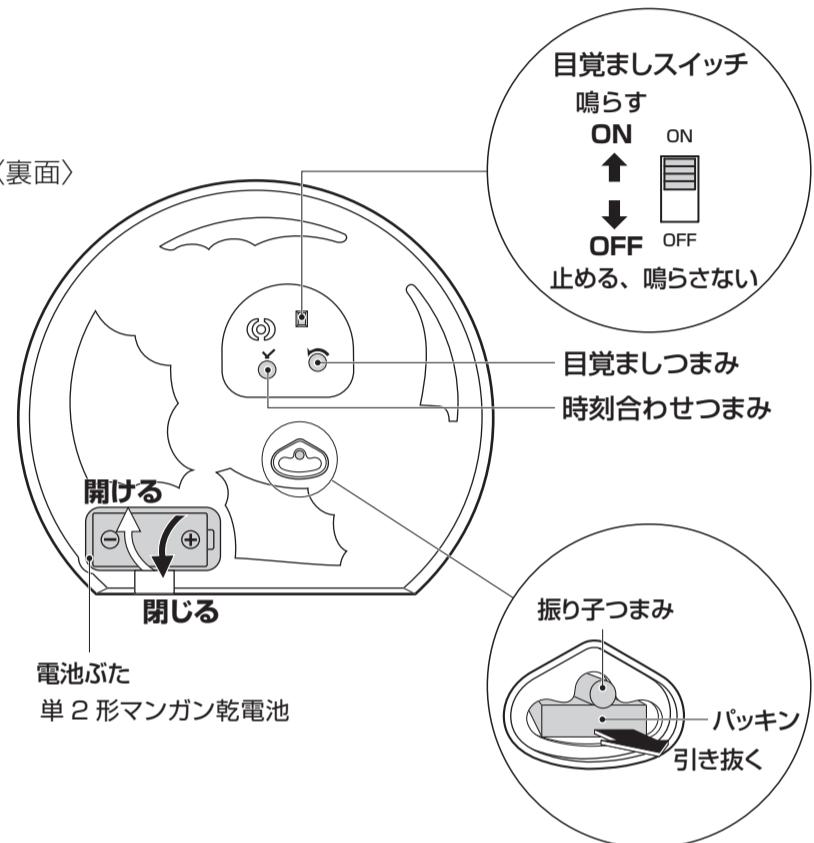


●図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。

〈正面〉



〈裏面〉



パッキンは、輸送中の衝撃から振り子機構を保護するものです。輸送の際は必ず、パッキンを差し込んでください。

時計は水平で振動の少ないところに置いてください。傾いたところに置くと、振り子が正常に動かなかったり、止まることがあります。

電池の交換 早めに交換して液もれを防ぎましょう



電池からの液もれにより、時計の修理や家具の修繕に費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防ぐために、つぎのことをお守りください。

- 時計が止まったり、目覚まし音が鳴らなくなったりしたときは、速やかに指定の電池にすべて交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。



時計の使い方

1 電池の入れ方

電池ぶたを取り外して、電池ホルダーの $\oplus\ominus$ 表示に合わせて、電池を入れて、電池ぶたを取り付けてください。
電池の $\oplus\ominus$ を逆向きに入れると動きません。

2 時刻の合わせ方

時刻合わせつまみを回し、針を正しい時刻に合わせてください。

3 目覚ましアラームの使い方

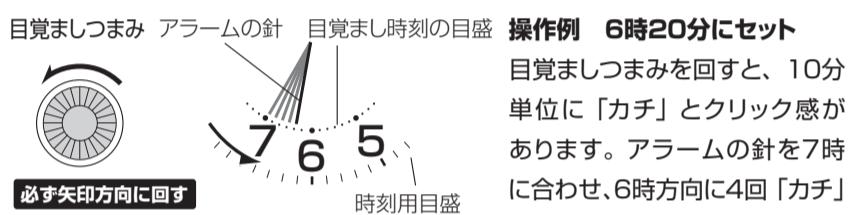
① 目覚まし時刻を設定する

目覚ましつまみを必ず矢印方向に回し、アラームの針をアラームを鳴らす時刻に合わせます。〈目覚まし時刻の合わせ方〉参照。

② 目覚ましスイッチを設定する

目覚ましスイッチを ON にすると設定時刻に鳴り始めます。
※目覚ましスイッチが ON のままでは、毎日午前と午後の2回アラームが鳴ります。使用しないときには OFF にしてください。

〈目覚まし時刻の合わせ方〉



目覚ましつまみ アラームの針 目覚まし時刻の目盛 操作例 6時20分にセット

目覚ましつまみを回すと、10分単位に「カチ」とクリック感があります。アラームの針を7時に合わせ、6時方向に4回「カチ」とさせてください。

目覚まし時刻は 10 分単位でセットできます。

目覚ましつまみを必ず矢印の方向に回し、アラームの針を目覚まし時刻に合わせます。逆方向に回すと、目覚まし精度が悪くなることがあります。

アラームご使用上の注意

○アラームは機械の構造上、セット時刻に対して、5分前から5分過ぎの間に鳴り始めます。

4 パッキンをとる

裏面のパッキンを取り外して、振り子つまみを左右に軽く振って動かしてください。

時計を使用するときには、パッキンを必ず取り外してください。取り外さないと電池の寿命が短くなります。

おもな製品仕様

常温での時間精度 平均月差 ± 20 秒

使用温度範囲 $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$

アラーム音 電子音

アラーム精度 セット時刻に対し ± 5 分

使用電池 単2形マンガン乾電池 JIS 規格 R14P 1個

電池寿命 約1年間

1日に目覚ましを30秒鳴らしとき

振り子 装飾用

●単2形アルカリ乾電池を使用することができます。

●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品

単2形マンガン乾電池 1個 取扱説明書・保証書

本書